県東

民地

局域

:

ᄪ

同

:

同

:

깯 四 公

告

〇右 〇右

同..... 同......

出

先 機 関

県中

民南地

局域

:

Æ.

平成三十年十月二十九日

○青森県指定金融機関等の指定の一部改正……………… ○指定障害福祉サービス事業者の障害福祉サービス事業の廃 ○中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中 ○生活保護法による指定介護機関の介護予防事業所の所在地 ○生活保護法による指定医療機関の事業所の所在地変更の届 よる指定介護機関の介護予防事業所の所在地変更の届出…(国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に 変更の届出………………………………………………………………… 告 目 示 次 (会計管理課) … (障害福祉課) … 二 **監** 政健 策福 同 同 理 同 同 課 課祉 : = : : : : 三 五条の三第二号の規定により告示する。

第四千五百二十一号

示

おり指定医療機関から事業所の所在地を変更した旨の届出があったので、同法第五十 青森県告示第七百三十号 生活保護法(昭和二十五年法律第百四十四号)第五十条の二の規定により、次のと

平成三十年十月二十九日

青森県知事 三 村 申

吾

| 変更後 | 変更前 | 5 | |
|--------------------------------|-------------------------|--------|---|
| 式会社 | 護 サービュ | 名 | 事 |
| ○与 の〕 一ず | ス介 子館南 上村津 日大野 | 称の主たる事 | 業 |
| 二 ∃ | 在務 地所 | 者 | |
| ぶどうの _女 | 名称 | 事 | |
| 寒 四西村南 田大津 一字軽 三川郡 | 所在 | 業 | |
| 一 ○ 部田 の字舎 一上館 | 地 | 所 | |
| = - - | 年月日 | 変更 | |

青森県告示第七百三十一号

所在地を変更した旨の届出があったので、同法第五十五条の三第二号の規定により告 する同法第五十条の二の規定により、次のとおり指定介護機関から介護予防事業所の 生活保護法(昭和二十五年法律第百四十四号)第五十四条の二第四項において準用

○右

公安委員会

同..... 県上 不 民地

局域 :

Æ.

(交通指導課)

変更後

示する。

平成三十年十月二十九 H

青森県知事

三

吾

変更

村

申

護 予 称 防 一田川舎南 所 事 在 業 地 所 年変月_ 百更

変更

後

区

分

介

護

予

防

事

業

者

類事介業

種防

介

名

称

所主

所の所在地工たる事務

名

易一田川晋南 西三一部館津 Nコ○字村軽 ・一八中大郡 ・ポの西字田

変更前

会ビ介津 社ス護軽 株サ三 式 | 育

一田川舎南 二一部館津 三字村軽 ○上大郡 の西字田

訪介 問護

看護防

成

1葛

깯

言平

規定により、

社会福祉士及び介護福祉士法

一田川舎南 四一部館津 三字村軽 の西字田

青森県告示第七百三十三号

一田川舎南 二一部館津 三字村軽 ○上大郡 の西字田 訪介 問護 看護防

会ビ介津 社ス護軽 株サ三 式

どうのよう ション テー まぶー 護

1葛

一田川舎南 四一部館津 三字村軽 ○上大郡 の西字田 葛一田川舎南 西三一部館津 Nコ○字村軽 ○ ↑八中大郡 ・ポの西字田 **高平** 成 四

次のとおり特定行為業務の登録をしたの で、 同条第二

(昭和六十二年法律第三十号)

附

訓第

一十条第一

0

一項において準

甪 項

-成三十年十月二十九日

同法第四十八条の八第一号の規定により公示する。

青 :森県知事

高平 ∴ 0· " 年登 月 日録 五. なす株 み式 れ 1 社 名氏 す医 名又は み療 れ法 会人 〇三北北上 三四一町北 の丁上郡 一目北東 〇三北北上 三四一町北 の丁上郡 住 一首北東 所 舟みホ有なす株 見れ | 料住み式 町 | ム老宅れ会 なす人型 | 社 舟テン護すす医 見ラタ相みみ療 町イト談れれ法 名 事 トサセ介会人 称 業 七陽八 七陽八 所 の五戸二丁市 の五戸 在 丁市 所 四自江 四自江 地 言平 二成 年予業 " 務 -0 月 開

ホ料住

一老型

人有

申

吾

日定始

備

考

.残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配

番登

号録

村

出 が :あったので、

の規定により、

次のとおり指定介護機関から介護予防事業所の所在地を変更した旨の

01111000

第五十四条の二第四項において準用する同法第五十条の二

(昭和二十五年法律第百四十四号。

以 下

「例によ

例による生活保護法第五十五条の三第二号の規定により告

る生活保護法」

という。

0

)例によるものとされた生活保護法

偶者の自立の支援に関する法律(平成六年法律第三十号)第十四条第四項においてそ

青森県告示第七百三十二号

成三十年十月二十九日

分 介 護 予 防 事

称

X

名

所主 の所在 地務

業 者 類事介業の予

種防 介 護 称 予

名

所

在

地

青森県知事

三

村

申

吾

01111000

事 業 所 年変月一

防

百更

業援常予護訪

総生防 総生防、問 合活・介問 事支日護介

青森県告示第七百三十四号

う者を指定したので、同法第五十一条第一号の規定により公示する。 百二十三号)第二十九条第一項の規定により、次のとおり障害福祉サービス事業を行 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成十七年法律第

平成三十年十月二十九日

青森県知事 三 村 申

吾

| ** 古の四六 居宅介護 問介護ス 目五の二九 年 ** 本 所 在 地 所 在 地 所 在 地 所 在 地 同介護ス 目五の二九 年 ** | 和医療法人 | 名 | 事指定障 |
|--|-----------------|-----|-------|
| The continuation of th | 光の四六新 | 所 在 | 害垣 |
| 宅介護 市 () () () () () () () () () (| | 地の | 者ス |
| さい まままままままままままままままままままままままままままままままままままま | 宅介護 | 種類と | 害べる |
| 五の二九 を行う とえを行う とえを行う 上スを行う を出三丁 平成 指 | ョ護こ | | 事障害福祉 |
| 三平 ·成 年指 | の市 二金 | 在 | ビスを行 |
| 二 月 ・ 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 | 三成 - | 年月 | |

青森県告示第七百三十五号

障害福祉サービス事業を廃止する旨の届出があったので、同法第五十一条第二号の規 定により公示する。 百二十三号)第四十六条第二項の規定により、 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成十七年法律第 次の指定障害福祉サービス事業者から

平成三十年十月二十九日

青森県知事 \equiv 村 申 吾

| 人阿闍羅会 祖会福祉法 | 名称 | 事指定障害 |
|--------------------------|-------|------------|
| の一 水沢三ツ目内字 南津軽郡大鰐町 | 所 在 地 | 業者者 |
| 援共 助 生 活 | の負担 | ト障害福 ご祖 |
| じホグ ルームつつ つプ | 名称 | 行障 害福祉 |
| 川大南 原字津 九大軽 〇鰐郡 | | 事 業事 |
| の字大 一湯鰐 二野町 | 地 | 業 所を |
| 등平 ∴0.主 | 年月日 | 廃 止 |
| | | |

青森県告示第七百三十六号

量法 三項の規定により公示する。 測量計画機関の長から、次のとおり公共測量を実施した旨の通知があったので、測 (昭和二十四年法律第百八十八号)第三十九条において準用する同法第十四条第

平成三十年十月二十九日

青森県知事

三

村

申

吾

測量計画機関

青森市

測量の種類

<u>=</u>

公共測量(空中写真測量

三 測量の期間

平成三十年五月十一日から同年九月二十八日まで

四 測量の地域

青森市地内

青森県告示第七百三十七号

昭和五十四年十月一日青森県告示第八百六号(青森県指定金融機関等の指定) の 一

平成三十年十月二十九日

部を次のように改正する。

青森県知事

三

第二号の表中

青い森信用金庫十和田営業部

を

十和田市西三番町

に改め、

十和田市西二番町

青い森信用金庫十和田営業部

村 申 吾

る。

青い森信用金庫北園支店 十和田市西一番町

建設業者の許可の取消し

る。 建設業者の許可を取り消したので、同法第二十九条の五第一項の規定により公告す 建設業法(昭和二十四年法律第百号)第二十九条第一項の規定により、次のとおり

平成三十年十月二十九日

青森県知事 \equiv 村 申

吾

商号又は名称 有限会社猪股

代表者の氏名 猪股光男

主たる営業所の所在地 青森市浪岡大字浪岡字平野一二三の四

許可番号 青森県知事許可(般―二七)第一〇〇三〇七号

取消年月日 平成三十年十月十日

青

六 五

森

取消しに係る建設業の許可

土木工事業及び舗装工事業に係る一般建設業の許可

取消しの原因となった事実

七

り確認された。このことが、建設業法第二十九条第一項第四号の規定に該当する。 平成三十年九月三十日前記建設業者が前記の工事業を廃止したことが、届出によ

建設業者の許可の取消し

建設業者の許可を取り消したので、同法第二十九条の五第一項の規定により公告す 建設業法 (昭和二十四年法律第百号)第二十九条第一項の規定により、 次のとおり

平成三十年十月二十九日

青森県知事 \equiv 村 申

商号又は名称

代表者の氏名 榊美樹

株式会社コアシス

主たる営業所の所在地 青森市勝田一丁目一九の六

許可番号 青森県知事許可 (般—二七)第一〇〇二七一号

四 \equiv

Ŧī. 取消年月日 平成三十年十月十五日

取消しに係る建設業の許可

大工工事業、左官工事業、石工事業、屋根工事業、タイル・れんが・ブロツク工 板金工事業、ガラス工事業、塗装工事業、防水工事業、 内装仕上工事業、 熱

取消しの原因となった事実

絶縁工事業及び建具工事業に係る一般建設業の許可

七

り確認された。このことが、建設業法第二十九条第一項第四号の規定に該当する。 平成三十年九月三十日前記建設業者が前記の工事業を廃止したことが、届出によ

建設業者の許可の取消し

建設業者の許可を取り消したので、 建設業法(昭和二十四年法律第百号)第二十九条第一項の規定により、次のとおり 同法第二十九条の五第一項の規定により公告す

平成三十年十月二十九日

青森県知事 三 村 申

吾

商号又は名称 太田工務店

 $\stackrel{-}{-}$ 氏名 太田鐵美

主たる営業所の所在地 青森市浪岡大字浪岡字五所六の二

許可番号 青森県知事許可 (般—二九) 第一四八一五号

四 \equiv

取消年月日 平成三十年十月十六日

六 五 取消しに係る建設業の許可

建築工事業に係る一般建設業の許可

七 取消しの原因となった事実

より確認された。このことが、 平成三十年七月二十九日前記建設業者が前記の工事業を廃止したことが、届出に 建設業法第二十九条第一項第四号の規定に該当す

る。

吾

理

事

西澤

孝政

弘前市大字如来瀬字種本三七の

등平 ∴ ○·

和己

監

事

對馬

敏彦

"

大字鳥井野字長田一四〇

寿光

鳴海

" " "

大字蒔苗字福岡一一 大字富栄字浅井名五四

神

美津男 清彦

石郷岡

浩昭

大字前坂字船山八四の一

鼻和 三上

健安 金蔵 澁谷 對馬

榮悦 孝夫

大字愛宕字山下一四七 大字兼平字猿沢二三の八

大字鼻和字西田二三五の三

"

大字鳥井野字長田二一〇

理

事

允

" "

三〇・九・三〇退任

西澤 対馬 髙屋 本田

孝政

大字如来瀬字種本三七の 大字鳥井野字長田八四の 大字富栄字笹崎一七四 大字鼻和字岩井五二の

三上 澁谷

金蔵

大字愛宕字山下一四七 大字兼平字猿沢二三の八

榮悦

出 先 機 関

土地改良区の役員の就任及び退任

七項の規定により公告する。 止堰土地改良区から、次のとおり役員の就任及び退任の届出があったので、同条第十 土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第十八条第十六項の規定により、杭

平成三十年十月二十九日

中南地域県民局長 中 平

脽 夫

| 区役 員 別の | |
|---------------|----------|
| 氏 | |
| 名 | |
| 住 | |
| | 日子为此,是是是 |
| 所 | F |
| の就 | Σ |
| の年月日就任及び退り | 牙 |
| 日任 | 5 |
| | |

平成三十年十月二十九日

|) | |
|---------|----------|
| | |
| | |
| | 上北地域県民局長 |
| | 櫻 |
| È | 庭 |
| はこことが言い | 憲 |
| - | 司 |

| " | " | 監事 | " | " | 'n | " |
|------------|-------------|-------------|-------------|-----------|-----------|--------------|
| 髙屋 | 本田 | 對馬 | 石郷岡 | 鳴海 | 神金 | 前田 |
| 和己 | 寿光 | 敏彦 | 浩昭 | 清彦 | 当 | 哲男 |
| " | " | " | " | " | " | " |
| 大字富栄字笹崎一七四 | 大字鼻和字岩井五二の一 | 大字鳥井野字長田一四〇 | 大字前坂字船山八四の一 | 大字蒔苗字福岡一一 | 大字富栄字鳥羽四二 | 大字鼻和字西田二八〇の四 |
| " | " | " | " | " | " | " |

土地改良区の役員の就任及び退任

十七項の規定により公告する。 砂土路土地改良区から、次のとおり役員の就任及び退任の届出があったので、同条第 土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第十八条第十六項の規定により、下

| 監 | " | " | " | " | " | " | " | 理 | 区役 員 別の |
|---------|--------|-------|---------|-----------|-----------------------|-------|--------|-----------------|---------------|
| 事 | | | | | | | | 事 | 別の |
| 竹 内 | 小笠原 | 新山 | 沼山 | 小笠原 | 小笠原 | 新山 | 榊 | 千葉 | 氏 |
| | 原 | | _ | 原 | 原 | 尚 | 良彦 | | |
| 正義 | 強 | 忠幸 | | 秀男 | 晶一 | 弘 | 彡 | 政志 | 名 |
| 0)" | " | " | " | 二〃 | " | " | " | 上业 | |
| _ | | | | | | | | 郡 | 住 |
| " | " | " | " | " | " | " | " | 鬼北 | |
| " | " | " | " | " | " | " | " | 北郡東北町大字大浦字井尻一四の | |
| | | | | | | | | 字大 | |
| 字 | 字 | 字 | 字 | 字 | 字 | 字 | 字 | 浦字 | |
| 字東道ノ上三一 | 字舘野八八の | 字明堂向七 | 字舘野八の一 | 家ノ | 向山 | 字井尻九八 | 字南家裏三六 | 井尻 | |
| シェ | 八八八 | 向上 | 八の | 裏 | $\frac{\Xi}{\Lambda}$ | 九八八 | 裏 | <u></u> | |
| 圭 | 0 | 七 | <u></u> | 字家ノ裏二二の | 字向山二八の二 | / (| 云 | の | 所 |
| | | " | | <i>''</i> | <u>'</u> | | " | 三亚 | 450 |
| " | " | ″ | " | " | ″ | " | " | 등平 ・成 た・ | が発生を |
| | | | | | | | | | - 及 月び |
| | | | | | | | | 五就 任 | の 年 月 日就任及び退任 |
| | | | | | | | | | |

 \equiv

講習等の場所

(受付時間

午前八時三十分から午前八時四十五分まで)

平成三十年十二月十日午前九時から午前十時まで

青森市大字三内字丸山

一九八の四

| " | " | 監 | " | " | " | " | " | " | " | 理 | " |
|---------|-------|------------|--------|--------|---------|---------|-------|---------|--------|----------|-------|
| | | 事 | | | | | | | | 事 | |
| 沼尾 | 市川 | 竹内 | 新山 | 沼山 | 小笠原 | 小笠原 | 新山 | 小笠原 | 神白 | 千葉 | 市川 |
| 富夫 | 英一郎 | 正義 | 忠幸 | _ | 秀男 | 品一 | 尚弘 | 正治 | 良彦 | 政志 | 英一郎 |
| " | " | の <i>"</i> | " | " | 二〃 | " | " | " | " | " | " |
| " | " | " | " | " | " | " | " | " | " | " | " |
| " | " | " | " | " | " | " | " | " | " | " | " |
| 字立野四二の四 | 字舘野三〇 | 字東道ノ上三一 | 字明堂向七七 | 字舘野八の一 | 字家ノ裏二二の | 字向山二八の二 | 字井尻九八 | 字舘野三八の一 | 字南家裏三六 | 字井尻一四の一 | 字舘野三〇 |
| " | " | " | " | " | " | " | " | " | " | 三0・九・四退任 | " |

四

受講申込方法等

申込期間

平成三十年十一月二十日から同月二十二日まで

(受付時間 午前九時から午後四時まで)

三

受講定員

十名程度

青森県運転免許センター二階第二、第三学科試験場

安 委 員

青森県公安委員会告示第百十八号

国家公安委員会規則第二十三号)第六条の規定により公示する。 する講習を次のとおり行うので、確認事務の委託の手続等に関する規則(平成十六年 道路交通法(昭和三十五年法律第百五号)第五十一条の十三第一項第一号イに規定

平成三十年十月二十九日

青森県公安委員会委員長 高 畑 紀

子

講習等の期日

1

平成三十年十二月三日及び同月四日午前八時五十分から午後五時三十分まで

2

修了考查

(受付時間 両日とも午前八時三十分から午前八時四十五分まで)

番

県号 東奥印刷株式会社(印刷所・販売人)

毎週月・水・金曜日発行

ダウンロードして使用すること。 申込方法 なお、申込書は、交通指導課で受領するか、又は青森県警察ホームページから 受講申込者本人が、次の書類等を四の2の申込場所に直接持参して申し込むこ

3

電話〇一七—七二三—四二一一 内線五一三一 青森県警察本部交通部交通指導課指導取締係 2

申込場所(問い合わせ先)

青森市新町二丁目三の一

駐車監視員資格者講習受講申込書

講習手数料二万円(青森県収入証紙で納付すること。)

明書類を提示すること。 申込時、講習受講日及び修了考査の日には、運転免許証等顔写真付きの身分証

青森市長島一丁目一 青森市長島一丁目一

定価小口一枚ニ付十五円四十四銭

その他